

株式会社アステック入江

福岡県北九州市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

主力の鉄鋼事業からのリサイクル事業展開 メディア注目の技術によるアジアへ展開

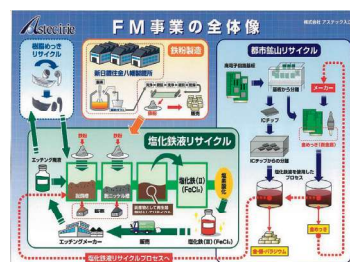
製鉄会社の関連事業として各事業を展開しており、大きな柱は鉄事業と鉄関連事業の2つ。祖業である鉄事業は、製鉄に対する鉄の成分調整、鋼管製造作業等を行っており、それらの鉄作りに係る設備エンジニアリング等も実施。鉄関連事業では、約25年前から環境リサイクル分野に取り組んでおり、製鉄所内で発生する鉄粉ダストから精製した鉄粉を利用した塩化鉄液リサイクル、さらに塩化鉄液リサイクルで培った技術を活用した都市鉱山リサイクルに取り組んでおり、事業を拡大している。

- | | | | |
|----------|---|--------|----------|
| ● 所在地 | 福岡県北九州市八幡東区西本町3-1-1 | ● 設立 | 1957年 |
| ● 電話/FAX | 093-872-6403/093-872-6575 | ● 資本金 | 10,000万円 |
| ● URL | https://www.astec-irie.co.jp/ | ● 従業員数 | 750人 |
| ● 代表者 | 代表取締役社長 高橋 正幸 | | |



鉄鋼業派生技術の活用による、リサイクル再生事業の積極展開

創業以来100年以上にわたり、北九州市で日本製鉄の協力会社として、鉄鋼業（転炉、製鋼部門）に携わってきたが、その鉄鋼業から派生した技術として、エッチング使用済み塩化鉄液をリサイクル再生し、事業とすることを見出した。最近では、これまでの事業範囲を拡大するため、関東以北で販路開拓を行い、また国や県の支援事業等も活用しながら、積極的な事業拡大に取り組んでいる。事業を拡大することにより、含有するニッケル等のリサイクル・販売量の拡大に貢献している。



リサイクル再生フロー図

特殊技術によるエッチング使用済塩化鉄廃液リサイクルの実現

塩化鉄リサイクル事業は、関東より西において成長が鈍化する傾向（九州圏の大型ユーザーは網羅済みであり、そのユーザーによる設備投資による増加がなければ大幅な成長が期待できない）にある。そこで、関東以北での事業及び別分野への販売を進めており、塩化鉄リサイクル事業を拡大することにより、含有するニッケル等のリサイクル・販売量の拡大に貢献している。また、各地域でリサイクルができることになれば、それにより採掘、精錬、輸送等に伴うエネルギーの削減にも寄与する。



塩化第一鉄液

東南アジアにおける都市鉱山の貴金属回収とリサイクル技術の展開

平成30年2月にタイ環境調査ミッションに参加し、塩化鉄溶液を活用した東南アジア地域における都市鉱山からの貴金属回収事業の可能性の調査を実施し、潜在的なニーズの掘り起こしに成功。また、法規制等の手続き面でクリアすべき課題を確定した結果、具体的な電子廃基盤等の輸入に向けて、取組を開始した。また、基盤の取引にとどまらず、東南アジア地域へ処理施設等の展開も検討しており、同社のリサイクル技術を展開することで、成長発展する途上国の環境問題の解決に資するものである。



タイ環境調査ミッションの参加